

第3期板倉町こども・子育て支援事業計画（素案）パブリックコメント（意見募集）の実施結果

- 1 意見募集期間 令和7年3月6日（木）～令和7年3月25日（火）
- 2 意見者数 1名
- 3 意見件数 5件
- 4 意見の内容 下表のとおり
- 5 修正箇所 なし

No	ご意見の内容（要旨）	町の考え方	修正の有無
1	<p>現状やアンケート結果が、方策や施策にどのように反映されているのか。</p> <p>上位計画の「地域福祉計画・地域福祉計画活動計画」では「現状及び課題」が設けられてるが、課題と対策のまとめの全体的な方向性を示してもいいのではないか。</p>	<p>本計画は、幼児期における教育、保育、地域の子育て支援に関する需給計画としての性格を持つものであることから、ニーズ調査は、子育て支援事業等に関する現在の利用状況や将来的な利用希望を把握するための内容を主として実施いたしました。その結果については、統計データ等から見た現状を踏まえ、「第4章 子ども・子育て支援法に係る量の見込みと提供体制、確保の方策」（22～31ページ）において反映しております。</p> <p>また、課題と対策の方向性については、本町の最上位計画である「板倉町総合計画」（以下「総合計画」という。）（21ページ）において表記されていることを踏まえ、本計画では「第5章 子ども・子育て支援に関する施策の展開」（32～33ページ）において、具体的施策を整理してお示ししております。</p>	なし

No	ご意見の内容（要旨）	町の考え方	修正の有無
2	<p>第2期の施策の振り返り、改善点が示されていない。第1期策定時より児童数が確実に減っている現状に対し、どのように対応するのか。</p>	<p>急速な少子化の進行は、本町における喫緊の課題として捉えております。分野横断的に取り組むべき課題ではありますが、子育て分野においては、多様化する子育て世帯のニーズに沿った支援施策を展開し、安心して子育てができる環境づくりに努めてまいります。</p> <p>新たな取組といたしましては、公立保育園・児童館の移転建設による子育て支援拠点整備の推進、0歳児紙おむつ購入補助事業の拡充による経済的支援の強化、こども家庭センターの設置による相談体制の充実などが挙げられます。</p> <p>その他、国の施策等を勘案し、更なるサービスの充実化を図ってまいりたいと考えております。</p>	なし
3	<p>アンケートにて基本方針の満足度を図っていないが、基本方針を踏襲することの見直しは行われたのか。</p>	<p>本計画における基本方針の見直しについては、総合計画における後期基本計画の策定にあたり、令和5年度に全世帯を対象として実施された町民アンケートによる満足度調査の結果を考慮しつつ、子ども・子育て会議において検討いたしました。町の子育て支援施策に対し、約7割のかたから「おおむね満足している」との回答が得られたことを鑑み、総合計画における基本方針の見直しが行われなかった経緯を踏まえ、本計画においても第2期計画で掲げている3つの基本方針を継承することとしております。</p>	なし

No	ご意見の内容（要旨）	町の考え方	修正の有無
4	<p>今回の施策でその基本方針をなぜ達成できると考えられるのか。</p> <p>進捗状況（19 ページ）の達成度をあげることが基本理念・基本方針を地域住民が実感できるものであるのか検討が必要ではないか。</p>	<p>町民アンケートによって把握した満足度は、本計画に掲げる基本方針に基づく個別施策の実施状況に対する町民反応の現れであると捉え、その結果を鑑みて、これまでの施策を継承しつつ拡充を図ることが更なる町民満足度の向上につながるであろうと考えております。</p>	なし
5	<p>基本理念に則り、板倉町のよさ（独自性、特殊性、地域住民の見守り、少ないからこそできる施策など）が実感できるものになるのか。</p>	<p>本計画で掲げる個別施策を展開し、分野横断的な取組を実践するとともに、子どもが減少しているからこそできる町独自の経済的支援の拡充、妊娠期から子育て期まで一貫して寄り添う伴走型支援体制の強化を図るなど、子育て世帯が「板倉らしい子育て支援」を実感できるよう努めてまいりたいと考えております。</p>	なし